

(1/8 朝日)

県が拡大注意報発令

21日まで 感染対策徹底求める

新型コロナ

県は7日、新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開き、感染拡大注意報を同日から21日まで発令するとした。県内の感染状況に加え、政府が首都圏4都県に緊急事態宣言を出すことなども踏まえて判断した。杉本達治知事は県民にかり感染対策をしてもらい、具体的には、緊急事態宣言の発令を決めた。

「たい」と呼びかけた。

注意報の発令は昨年11月13日～12月17日以来。今月

7日現在、県が設定している三つの指標のうち、直近1週間の新規感染者数は25人、病床占有率は14・4%で、それぞれ注意レベルの「おおむね10～20人」「10%

程度」を超えている。会議では、県内と全国の感染状況や政府の緊急事態宣言などを踏まえ、注意報の発令を決めた。

具体的には、緊急事態宣言では、県内と全国的に見れば落ち着いているが、年末年始に感染が広がっている。県民の皆様にはぜひ自覚ある行動をお願いしたい」と話した。

(佐藤孝之)

言の対象地域（東京都、埼玉、千葉、神奈川県）への不要不急の往来は自粛する▽テレワークの一層の推進など職場での感染対策を徹底する▽会食は店でも自家でも感染リスクを下げる工夫をする▽成人式前後の飲食は極力避け、家族を中心に入人数・短時間にする——ことなどを求めた。

期間は今後の感染状況に応じて変更する可能性がある。県によると、福井市の会員男性は1日に発熱などの症状があり、6日に医療機関で抗原検査をし、陽性と判明した。感染経路は不明。ほかの3人はいずれも6日に発表された感染者の濃厚接触者。福井市の教職員女性は県立福井南特別支

援学校の教員だが、年末から出勤しておらず、児童生徒や教職員との接触はない

という。
(佐藤孝之)

新たに4人感染

県は7日、福井市の30代会社員男性、同市の20代教員女性、小浜市の50代自営業男性、敦賀市の40代パート女性の計4人が新型コロナウイルスに感染したと発表した。県内の感染者は計380人で、現在33人が入院している。

社員男性は1日に発熱などの症状があり、6日に医療機関で抗原検査をし、陽性と判明した。感染経路は不明。ほかの3人はいずれも6日に発表された感染者の濃厚接触者。福井市の教職員女性は県立福井南特別支